

(注) 一般質問は10項目で、うち6項目を掲載。質問・答弁は全文ではなく、要旨のみ掲載しています。

●子供の英語力の向上について

①英語の授業でデジタル教科書を効果的に活かすことについて問う

本市は、デジタルと紙の教科書の併用を進めており、児童生徒が学習活動に応じて、自ら選択しながら学習活動を進めていく方針を定めている。

特に、英語科のデジタル教科書には、音声や動画を何度も再生したり、速度を変えて聞いたりする機能があり、自分の理解度に合わせて、効果的に使用することができる。

今後も、デジタルと紙の教科書、どちらの良さも生かしながら、児童生徒が主体的に学習できるよう、授業や研修等を通して、活用方法を模索しながら進めたい。

②中学英語の授業でヘッドホンやイヤホンを備えることについて問う

本市の一部の小中学校では、英語のリスニングや国語の読み上げなど、保護者負担により購入したイヤホンを活用して授業を行い、個々に応じた学習を行っている。

一方で、イヤホンの活用は、各小中学校の学習環境を考慮し、各学校において最適な学習ができるよう進めている。

このことから、生徒の個別最適な学びを目指しつつ、機器の配備は、新たな保護者への費用負担も考えられることから、十分に小中学校とも協議しながら進めたい。

●スマート窓口の利便性の向上について

①窓口BPRの取り組みや実施のあり方について問う

本市は、今年度よりデジタル化推進班の中に、窓口担当課の担当職員により構成する、「システム標準化・窓口BPRワーキンググループ」を設置し、窓口BPRの取り組みを始めた。

今年度は、スマート窓口システムの「おくやみ」に関する手続きの拡充をテーマに取り組んでおり、より利便性の高いスマート窓口システムの実現に向けて、業務プロセスの再確認、市民にとって利用しやすい窓口を目指し検討を行ってきた。

今後も窓口BPRの取り組みを更に進めることとし、スマート窓口における様々なテーマを設定した上で、「システム標準化・窓口BPRワーキンググループ」で検討をしながら、順次、取り組みたい。

②モニターを設置して窓口サービスができる環境整備について問う

市内部の職員等からも同じような提案があり、「システム標準化・窓口BPRワーキンググループ」で検討を行い、8月より庄川支所の窓口において、実証事業としてタブレットを配置し、職員がサポートしながらスマート窓口システムで入力していただく運用を開始した。

この運用の実績を踏まえて、運用上のメリットやデメリットを把握し、新たな課題などの対応を再検討した上で、可能な範囲で本庁の窓口においても、横展開できないか検討したい。

●地域防災の推進について

①各自治振興会や自治会・町内会に実施したアンケート調査から読み取れる需要数について問う

(仮称) 安否確認支援ツール導入支援事業は、令和6年能登半島地震を踏まえた各地区自治振興会・自主防災会へのアンケート調査で、「安否確認手段」が今後の課題との報告があった一方で、平時から情報受発信ツールとして導入していた地区からは、災害時の安否確認ツールとしても有効に活用できたとの報告が複数あったことから、安否確認支援ツールの導入支援を図る。

6月に需要確認のため行った自治振興会や自治会・町内会へのアンケート調査では、今年度中の導入に関心を持たれた自治振興会等の世帯は、市内全体の約39パーセント、令和7年度又は8年度からの導入に関心を持たれた世帯は、市内全体の約14パーセントとなっており、市内全体の半数以上の世帯において需要があった。

②補助制度の内容・利用拡大について問う

(仮称) 安否確認支援ツール導入支援事業の補助制度の内容は、導入目的である災害時において有効な「安否確認」と、常日頃からツールに慣れ親しむことができるよう、平常時の「情報受発信」の2つの機能を併せ持つアプリを導入することを条件にしている。

また、今年度から令和8年度までの3か年度の間導入に取り組まれた自治振興会や自治会・町内会に対し、初期導入費用と、1年間分の月額費用を補助する予定である。

アンケート調査では、市内全体の半数以上の世帯で需要があったが、今後、更なる利用拡大を図るため、自治振興会や自治会・町内会を対象に、安否確認支援ツールの一つである「結ネット」の説明会を開催する予定である。

向井みきお

感謝の気持ちを持って「となみ」のために尽くします



HP URL: <https://www.mukai-mikio.jp/>



「後援会だより」も第14号の発行になりました。

これからも感謝の気持ちを持ちながら、市民目線で丁寧にかつ柔軟に精進してまいります。



●JR油田駅前に防犯カメラ2台を設置

24時間稼働で犯罪抑止、駅前駐輪場の盗難被害を防ぐほか、事故が起きた場合の記録機能も担います。



●駐車場でのお願いとマナーの順守

駐車場は、JR油田駅を利用される方の車の駐車及び退避(待機)場所です。



●宮丸公民館前に屋外消火栓の新設

現在、油田地区の消火栓(新設を含む)67基、防火水槽6基、設置されています。

9/4 産業建設常任委員会

質問	回答
観光振興戦略事業費について	国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、 ①となみチューリップフェア運営にかかる経費高騰分の充当 ②チューリップ公園内でのイベント物品等の整備に充てる。
農業経営等構造対策費について	農林水産物・食品の需要が拡大している海外の販路開拓として、 ①「たまねぎ」は香港へ1,000キログラム輸出予定。(新規) ②「チューリップ球根」は12品種6,000球を輸出予定。(継続)
木造住宅耐震改修事業の状況について	木造住宅の耐震改修に向けて、令和6年8月末現在、申請状況2件・相談件数5件。さらなる木造住宅の耐震改修を推進する必要があるため、市の重点事業要望として、国や県へ支援拡充を求めている。

皆さまのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください。

後援会事務所 ☎0763-23-5166 ✉muka185@amber.plala.or.jp

主な活動報告

6/23 第20回砺波市民体育大会 ハンドボール競技 砺波体育センター



9:30～
決勝戦、昨年と同じ
油田&南般若が対
戦。若手が果敢にシ
ュートを狙ったり、デ
ィフェンスで相手の
動きを止めるなど、
随所に良いプレイ
が見られました。

6/28 いきいきサロン三郎丸 三郎丸公民館



10:30～
①議員1期で市政に
反映できたこと②三
世代同居・近居推進
事業③新庁舎の整備
④中学校の再編⑤チ
ョインコとなみ⑥砺
波市プレミアム付き
商品券発行事業につ
いて情報共有しまし
た。

7/10~12 砺波市議会議員会1期行政視察 (北海道むかわ町・苫小牧市・千歳市)



砺波市と北海道む
かわ町は姉妹都市提
携を結んでおり、「と
なみチューリップフェ
ア」や「庄川観光祭」
など、友好交流団の
受入や派遣、農業、
商工業などを通して
交流活動が行われて
います。

7/13 中村自治会との意見交換会 中村公民館



19:30～
現庁舎が油田の中
村地内(栄町)にあ
ることから、地元の
地域住民に向けて、
新庁舎整備のこれ
までの経過と今後
の課題について情
報共有・意見交換
を行いました。

7/21 油田ふれあい広場周辺美化活動 油田自治振興会館



6:00～
ゲートボールやペ
タンクなどの活動
や運動の場として
地域の皆さんに愛
されています。各委
員会の皆さまに協
力いただき、大変
助かりました。

7/23~25 砺波市議会議員会行政視察 (東京都・千葉県館山市・埼玉県春日部市) 衆議院議員会館



①こどもまんなか
実行計画②放課後
児童健全育成事業
③学校給食費に無
償化④防災・減災
・国土強靱化5か年
計画について推進
策を伺いました。

7/25~26 令和6年度砺波市国際交流協会 研修旅行 トルコ共和国大使館



12:00～
トルコ共和国大使
館と東京ジャーミ
ー・トルコ文化セ
ンターを訪問。日本
とトルコとの外交
関係は1924年に樹
立され、今年で100
周年を迎えました。

7/31 となみ野農業協同組合と 産業建設常任委員会との意見交換会 砺波市役所



13:30～
①健全な土づくり
の推進②労力の軽
減③環境に配慮し
た農業④大門素麺
の存続、生産拡大
に向けての改善の
現状、課題、今後
の対策を伺いまし
た。

8/5 砺波市議会・南砺市議会議員研修会 南砺市クリエイタープラザ 桜クリエ



14:30～
㈱PLAY EARTH PARK
木村氏から、地域
観光づくりは、自
らの手で地域資源
を生かし連携・協
働しながら日常性
と結びついた観光
資源を創り出し、
地域の総合的な
魅力向上を図る
べきと伺いました。

8/10 第1回地域の教育を考える意見交換会 砺波市農村環境改善センター



9:30～
①県立高校の指
す姿について②学
科・コース、様々
なタイプの学校・
学科について③
テーマを絞らず
幅広い視点で意
見を伺いました。

8/10 呉西地区交通まちづくり市民会議 南砺市福野文化創造センター「ヘリオス」



14:00～
城端線・氷見線再
構築推進課黒崎氏
から①新型鉄道車
両の導入②運行本
数の増③交通系IC
カードへの対応④
高岡駅での両線の
直通化について伺
いました。

8/17 チューリップ公園de夏あそび チューリップ公園



10:00～
ウォータースライ
ダーや逃水中、SUP
体験、マルシェな
ど子供から大人ま
で一緒に楽しめる
イベントが盛りだ
くさんでした。

8/24 令和6年度砺波市福祉健康大会 砺波市文化会館



13:30～
社会福祉法人氷見
市社会福祉協議会
ボランティアコー
ディネーター開上
氏から「共に支え
る力」～氷見市の
災害対応と復興へ
の歩み～と題して
講演を伺いました。

9/2 8月砺波市議会定例会一般質問 砺波市議場



10:00～
①生成AIを教育
現場に活用すること
②子供の英語力を
高めること③スマ
ート窓口の利便性
の向上④地域防災
の推進について質
問しました。

9/4 産業建設常任委員会 砺波市役所



10:00～
①観光振興戦略
事業費②農業経営
等構造対策費③木
造住宅耐震改修事
業の状況について
質問しました。

9/6~7 となみ産業フェア・パワー博2024 砺波市文化会館・となみチューリップ公園



10:00～
砺波市産業の製品
・技術・特産品・サ
ービス等の企業間
取引・情報収集や
交流などの機会
の創出、となみ
ブランドの展示
紹介・販売も同
時開催し、砺波
市の魅力を発信
しました。